

神保市長表敬訪問 3紙に掲載

第17回アジア競技大会に男子エイトで出場し銀メダルを獲得した、田立健太 (TMG 本部人事部)・小林雅人 (日本白十字社) の2名が、10月6日に神保国男戸田市長を表敬訪問いたしました。埼玉新聞・毎日新聞・東京新聞のに掲載されております。



アジア大会でのメダルを獲得を神保国男市長（左から2人目）に報告した山本優理子選手（同3人目）と田立健太選手（右端）、小林雅人選手（左端）＝戸田市役所で

「リオを目指す」
戸田市長に決意
韓国・仁川のアジア大会ポルト男子エイトで銀メダルを獲得した田立健太(30)、小林雅人(28)は、金メダルを狙ったが届かなかったため「悔しさが残る」位だったと語った。山本選手は団体銅メダルに「一安心」としながら、得意の段違い平行棒と個人総合で銀メダルに輝かず悔しい」と5個のメダルを持参した。山本選手は8月に豪州で開催されたパンパシフィック選手権でもメダルを獲得しており、金銅計5個のメダルを持参したと語った。山本選手は「納得でさなないレースもあったが、振り返ると、井上町長は『あんどん力が伸びている』と感じる。町の宝だ。瀬戸選手は活躍で町じゅうが笑顔になるとたえなかった。」(大島英吾)

仁川・アジア大会で活躍

人(23)の西選手(1)は、れも田中央総合病院女子体操団体操メダルの山本優理子選手(17)と戸田市スポーツセンターの3人が6日、戸田市役所を訪れ、神保国男市長に成績を報告した。田立選手と小林選手は、金メダルを狙ったが届かなかったため「悔しさが残る」位だったと語った。

今後の目標について
3人は「2年後のリオデジャネイロ(ブラジル)五輪出場を目指し」と力強く答えた。神保市長は「ぜひ五輪代表になり、がんばってほしい」とエールを送った。【福沢悠雄】

競泳・瀬戸選手
次への飛躍誓う
毛呂山町役場訪問
韓国・仁川のアジア大会銀メダルを二つの金メダルを獲得した瀬戸大也選手(26)が6日、地元毛呂山町役場を訪れ、井上健次町長らに結果を報告した。瀬戸選手は8月に豪州で開催されたパンパシフィック選手権でもメダルを獲得しており、金銅計5個のメダルを持参したと語った。山本選手は「納得でさなないレースもあったが、振り返ると、井上町長は『あんどん力が伸びている』と感じる。町の宝だ。瀬戸選手は活躍で町じゅうが笑顔になるとたえなかった。」(大島英吾)

井上健次・毛呂山町長(右)に5個のメダルを披露した瀬戸大也選手＝毛呂山町役場で

10月7日 毎日新聞



神保市長(左から2人目)にアジア大会での結果を報告した(右から)田立さん、山本さん、小林さん＝戸田市役所で

仁川アジア大会でメダルを獲得した戸田市ゆかりの3選手が6日、同市役所を訪れ、神保国男市長に結果を報告した。訪れたのは、体操の女子団体総合で銅メダルの山本優理子選手(毛呂山町)、ポルトの男子エイトで銀メダルを獲得した田立健太(30)と小林雅人(28)選手(いずれも戸田中央総合病院R.C.)。山本選手は種目別の段違い平行棒と個人総合で四位と、メダルにあと一歩だったことを振り返り「団体総合の銅はうれしいが、個人では攻めきれなかった」と悔しさをにじませた。田立選手と小林選手は「今後も二人で高め合ったい」と力を込めた。神保市長は「二人とも戸田の誇りです。次は五輪を目指して頑張ってください」と激励した。(竹内章)

ゆかりの3人が市長訪問

10月7日 東京新聞



第17回アジア大会(韓国・仁川)に出場し団体総合で銅メダルに輝いた女子体操チームの山本優理子選手(17)と戸田スポーツセンター所属、県立戸田翔陽高3年)と、銀メダルだったポルトの男子エイトの2選手らが6日、戸田市役所を訪れ、神保国男市長に報告した。神保市長は「ぜひ、リオデジャネイロ五輪を目指して頑張ってください」と3選手を励ました。ポルトは、男子重量級エイト(9人乗り、8人で漕ぐ)で銀メダルの田立健太(30)選手と小林雅人(28)選手(いずれも戸田中央総合病院ローイングクラブ所属)。田立選手は「悔しさが残る」位だった。

アジア大会ポルトメダリスト
3選手 戸田市長訪問

神保国男市長を囲んだアジア大会メダリストたち。左に小林雅人さん。右に山本優理子さん、田立健太さん。右端は体操女子の監督兼コーチの豊島リサさん＝戸田市役所

10月8日 埼玉新聞